

みなさん、こんばんは。今日は流郷会員から大変な方を講師にお招きしております。京都大学OBの洲浜さんが緊張していらっしゃるかと思いますが、京都大学の名誉教授の吉川先生でございます。今日は卓話、本当に楽しみでございます。よろしく願いいたします。

報告になりますが、私共のRCC－地域社会共同隊－提唱についての書類を今日ガバナー事務所におきまして鈴木喬ガバナーのサインをいただきまして提出いたしました。2580 地区では初めてということございまして、いささか鈴木喬ガバナーも戸惑っていらっしゃいましたけれども、インターネットで調べてみますと愛知県岡崎市などでは結構数多くRCCを提唱しているようでございます。例えば交通安全RCCなどありまして、私共は日本親父バンドRCC（地域社会共同隊）ということになります。正式に国際ロータリーへの届が終わったというところでございます。

私共は新宿を中心に奉仕事業をやっているRCではありますが、この他にも永年奉仕活動をやっておられる団体があります。RCCというのは要するにそういう団体に我々のRCの公的な援助といえますか、言わしていただければ指導を仕向けながらRCの末端を強くして奉仕の機会を増やそうというのが国際ロータリーの目的なのです。

考えてみますといろいろな団体があります。例えば、消防団OB連絡会、老人クラブ・カラオケ愛好会・詩吟愛好会・ボーリング愛好会とかいろんな諸団体が新宿区内にはあります。趣向が一方向性でなく、継続性のない奉仕事業となっています。こういう団体を私達御苑RCは率先してお招きし、協力して全体として大きな奉仕事業をやっていく。そういうところにいち早く目を付けたのがうちのクラブであったという結果になりました。本当は区ごと、街ごとに10も20も沢山うちのクラブはRCCを持たねばなりません。そうしますとRCCの参加で200名も300名も御苑RCの呼びかけのもとに各奉仕団体が割拠し並んでいくということになり、増強などと言わなくても人が集って200名、300名へと繁栄していくのではないかと考えております。私は会長就任の際には持論として申しました。とにかく新宿区には10万所帯がありますが、少なくともマンションのワンフロア10軒のうち1軒はロータリーに縁のある新宿区になるといいなと。そのように徐々に近づいてきているのではないかと考えております。

今日は松岡けいこさん、伊瀬洋昭さんが入会式を迎えられました。池田会員のご紹介がこれで4人目ということで、非常に増強においては活躍され、また(池田会員のご紹介で)入会された流郷会員が素敵な講師の卓話の先生方をお呼びになり、クラブの頭脳部分を本当の意味で支えていただいていると思っております。これを含めまして私共のクラブは2580地区の中では東京RC、北RC、浅草RCが85名だと思っておりますが、それに次いで80名となっております。あと4～5名の入会予定者が控えておりますが、地区内第4位の大クラブになったということを皆様、誇りをもって認識していただければと思います。

ロータリーの中では49人以下は企業で言えば中小企業、クラブでは小クラブとして分類されております。50名以上を大クラブといえます。ですから国際会長賞を受賞するにあた

っては、小クラブ、所謂 49 名以下のクラブはひとりの増強が必要であると。50 名を超えると大クラブになりますから 2 人以上の増強をしなければポイントになりません。そういう大クラブとしての責任は国際ロータリーの規定により重くはなりますが、各種大会における代議員数などそれなりにお互いの会員のメリットは高くなると思います。

先日の理事会で話し合われましたが、4 月末に行なわれました国際ロータリーの規定審議会の規定によりまして、うちのクラブは第 1 例会を、もちろんこれは役員の皆様のみならず全員に出席してもらいたいのですが、「理事役員会」となります。それから第 2、第 4 は普通の「例会」を卓話の先生をお招きして運営することになります。そして第 3 例会は各「委員会」、例えば 7 月の第 3 週は四大奉仕委員会－職業奉仕、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕－この各 4 委員会が開かれます。8 月、第 3 木曜日はこれもクラブ奉仕委員会ということになります。第 3 木曜日は各委員会が開かれまして第 2 と第 4 だけは例会が催されるということになりますので、よく理解してください。第 1 木曜日は「理事役員会」、第 3 木曜日は「委員会」です。例会ではありません。月 2 回、例会を実施するということになります。

今は各週全部やっていますよね。4 回もしくは 5 回、例会を開催しておりますが、国際ロータリーの規定審議会の規定によりまして、これをいち早く取り入れてそのような運営にすることが決定されておりますので、よろしく御願いたします。

第 5 例会は暦をひも解きますと、第 5 木曜日が 7 月から来年 6 月まで 3 回ございます。それはいずれも趣の違う、それぞれに個性をもたらし「炉辺会」が行なわれます。わかりやすく言えば「親睦会」ということです。3 回行なわれることになります。春、秋、冬に「炉辺会」を第 5 木曜日は開くということになります。

いずれにしても第 2、第 4 の例会実施に変更になりますので、今まで以上に出席率が高まって懇親が図られ、そして有意義な例会が開かれるのではないかと考えております。6 月 9 日の件につきましては幹事から連絡があると思います。もうひとつ人事の件で、若干変更がございますので、御願したいとご報告申し上げます。

宮代エレクトよりひょっとしたら来年度新しいクラブを作るかもしれないとお医者さんを中心にしたクラブを作るかもしれない。専門的な用語で言えば「クラブの拡大」ということになります。純然たる拡大になるのか、20 人入れて衛星クラブになるのか。そういうことを踏まえ、来年の人事につき、私が増強拡大委員長になり、宮代さんを支え、ご希望を叶えていきたいと思っておりますので、ご了解いただきたいと思っております。それと併せて私がプログラム委員長をしておりますが、代わりに方にご相談申し上げたいと思っております。とにかく増強、特に来年度は宮代会長があたためていらっしゃる「拡大」の問題をやりやすいかたちにして差し上げたいと思っております。

それともうひとつ、皆様にお語りしたいことは、池田会員が既に 4 名の増強を成し遂げておられまして、いろいろなお世話も十分やっておられます。従って池田会員に本人の了解を得なければいけません、次年度の副会長にご推薦申し上げたいのですが、皆さんはいかがでしょうか。(拍手) 池田会員、皆さんのご了解が得られましたので、その方向でよろしくお願い致します。同じ副会長のマダム路子さんを中心に、4 人の副会長で来年は頑張っていたきたいと思っております。私からの御願いと報告は以上でございます。